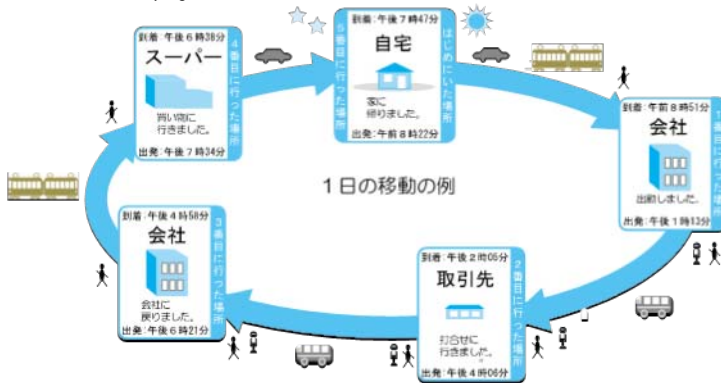


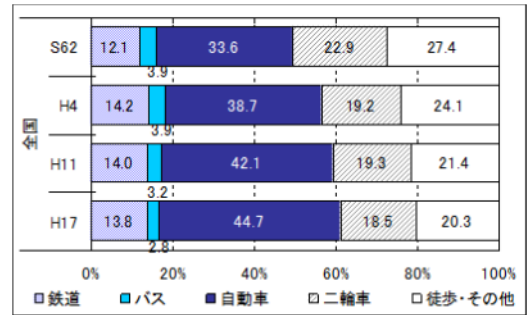
## 調査の目的と経緯

全国都市交通特性調査は、交通の主体である人の動きに着目し、調査日1日のすべての動きを捉えることにより、全国の都市及び町村の交通状況について、過去からの変化や地域別等の交通特性等を把握する調査です。

本調査は、昭和62年度以降概ね5年に1度実施され、平成22年度に第5回調査を行います。



【平日の1日の移動の例】



(出典)平成17年度全国都市交通特性調査

【平日の交通手段利用率(都市平均)】

## 調査結果の活用

全国都市交通特性調査の結果は、現在の交通状況の把握や今後の都市交通計画の基礎的情報として、幅広く都市交通政策に活用されます。

## 調査方法について

○調査を効率的に実施するため、郵送方式で実施します。

近年、オートロックマンションの増加等により、従来の訪問・留置方式の調査では、調査対象者の方々に訪問することが難しくなっていることから、調査票を郵送配布・郵送回収する方式で、交通に関するアンケート調査を行います。

○全国から選定した市町村で調査を実施します。

全国各地域の交通特性を把握するための「地域類型別交通行動調査」の対象70都市60町村に加え、高速道路無料化社会実験対象区間の沿線市町村の調査を行うこととし、合計100都市67町村を選定しています。

調査対象市町村にお住まいの方の中から無作為に抽出させていただいた約21万世帯(現在、同居されているご家族の方)を対象に調査を行い、回答結果を統計的に処理することで、平均的な移動回数や交通機関の利用率などの交通特性を把握します。

## 調査対象市町村一覧（100都市・67町村）

## ○調査対象都市

地域	調査対象都市				
北海道	札幌市 深川市	小樽市	旭川市	苫小牧市	千歳市
東北	青森市 仙台市 米沢市	弘前市 塩竈市 鶴岡市	八戸市 秋田市 郡山市	盛岡市 湯沢市	花巻市 山形市
関東	水戸市 所沢市 青梅市 小田原市 伊那市	取手市 千葉市 稲城市 富士吉田市	宇都宮市 松戸市 横浜市 山梨市	高崎市 東京都区部 川崎市 南アルプス市	さいたま市 八王子市 藤沢市 松本市
北陸	新潟市	上越市	小矢部市	金沢市	小松市
中部	岐阜市 豊橋市 四日市市	静岡市 春日井市 亀山市	富士市 津島市	磐田市 東海市	名古屋市 津市
近畿	近江八幡市 堺市 奈良市	京都市 豊中市 海南市	舞鶴市 泉佐野市	宇治市 神戸市	大阪市 明石市
中国	松江市 呉市	浜田市 大竹市	安来市 長門市	総社市	広島市
四国	徳島市 南国市	松山市	今治市	大洲市	高知市
九州	北九州市 諫早市 臼杵市 霧島市	福岡市 熊本市 宇佐市	飯塚市 八代市 宮崎市	太宰府市 人吉市 延岡市	佐世保市 大分市 鹿児島市
沖縄	浦添市				

## ○調査対象町村

地域	調査対象町村				
北海道	当別町 清水町	余市町 広尾町	鷹栖町 白糠町	東川町	大空町
東北	平内町 大郷町	鱒ヶ沢町 高畠町	六戸町 川西町	風間浦村 国見町	蔵王町 檜葉町
関東	五霞町 箱根町	益子町 清川村	高山村 佐久穂町	東吾妻町 信濃町	東庄町
北陸	聖籠町	立山町	入善町	中能登町	穴水町
中部	飛島村 紀北町	南知多町	菰野町	玉城町	南伊勢町
近畿	愛荘町 香美町	南山城村 紀美野町	京丹波町 みなべ町	千早赤阪村	稲美町
中国	智頭町 安芸太田町	奥出雲町	斐川町	和気町	勝央町
四国	上板町	つるぎ町	松野町	いの町	中土佐町
九州	筑前町 日出町	築上町 国富町	南関町 高千穂町	大津町	相良村
沖縄	宜野座村	八重瀬町			